

集まれ！ 子育て仲間

地域子育て支援センターホームページ
http://www14.plala.or.jp/kosodateikedai/

申し込み 必要事項

申し込みは、イベント名、住所、参加者全員の氏名（振り仮名も）、生年月日、電話番号を書いて締め切り日までに各支援センターへ

地域子育て支援センター
「わたぼうし」
〒563-0032 石橋4丁目6-1
なかよしこども園内、☎761-6777

◎のびのびひろば

ところ	とき(12月)
なかよしこども園	月・火・木と 第3土曜日 10時～15時
医師会館	11(火) 10時～11時30分
宣真高校	18(火) 10時～正午
空港会館	19(水) 10時～正午

対象Ⅱ未就園児と保護者（医師会館は双子または三つ子と保護者）

※18日（宣真高校）はオカリナ奏者・松原佐織さんによるクリスマスコンサートを行います。詳しくはわたぼうしまで。

地域子育て支援センター
「さつきプラザ」
〒563-0025 城南2丁目4-20
さつき保育園内、☎754-2929

◎さつきプラザ ときⅡ12月7日(金) 午前10時～11時30分 ところⅡ南畑会館 内容Ⅱ親子のふれあい遊び 対象Ⅱ未就園児と保護者 持ち物Ⅱ手ふきタオル

◎子育て講習会「クリスマスリースを作りませんか」 ときⅡ12月12日(水)午後1時～2時30分 対象Ⅱ未就園児の保護者 定員Ⅱ10人(先着順) 費用Ⅱ800円 持ち物Ⅱ万能はさみ 申し込みⅡ同月4日(火)午前9時から電話で。



◎あかちゃん広場

ところ	とき(12月)
さつき保育園	17(月) 10:00～11:00
はたの保育園	19(水)

内容Ⅱ保護者の交流や親子遊び 対象Ⅱ第1子の0歳児と保護者 持ち物Ⅱバスタオル

◎あおぞらえほん ときⅡ12月21日

(金)午前10時～10時30分 ところⅡ宇保第2公園 内容Ⅱ絵本の読み聞かせや紹介 ※雨天中止。

地域子育て支援センター
「ホップくん」
〒563-0015 古江町4
古江保育所内、☎753-7999

ところ	とき(12月)
古江保育所	月・火・木曜日 10時～15時
細河コミュニティセンター	12(水) 10時～正午

◎母親教室「完璧な親なんていない」 ときⅡ20年1月23日～3月12日の水曜日(8回) 午前10時～正午 ところⅡ医師会館 内容Ⅱ自分にあった子育ての仕方や学ぶ 対象Ⅱ1～3歳児のいる母親 定員Ⅱ10人(抽選) 費用Ⅱ1890円(テキスト代) 申し込みⅡ12月7日(金)(消印有効) までに上記必要事項を書いてはがきまたはファクスで。一時保育あり(要予約)

つどいの広場
「ポンポコクラブ」
開館時間Ⅱ水～金曜日午前10時～午後4時
五月山児童文化センター内、☎080-6120-4460

◎クリスマス会 ときⅡ12月14日(金) 午前11時～正午 内容Ⅱマジックやダンスなど 対象Ⅱ未就園児と保護者 定員Ⅱ15組(先着順) 申し込み

◎赤ちゃんタイム ときⅡ12月12日(水) 7カ月以上の子どもと保護者。 同月19日(水) 6カ月までの子どもと保護者。 いずれも午前10時～正午

みⅡ同月6日(木)午前10時から直接または電話で
◎12月のお誕生日会 ときⅡ12月13日(木)午前11時30分
◎ともだちつくろう

とき(12月)	対象
7(金) 13時30分～14時30分	1歳未満
20(木) 11時～正午	1～2歳
21(金) 11時～正午	2～4歳

内容Ⅱ年齢別の親子遊びや子どもたちの交流など



つどいの広場
「もりもくIDS」
開館時間Ⅱ月～土曜日午前10時～午後4時
(木曜日は午後3時まで) 城南3丁目1-15
ザ・ライオンズ池田内、☎752-2211

◎12月生まれの誕生会 日にちⅡ12月10日(月) 18年生まれ、12月11日(火) 16・17年生まれ。 いずれも11時から保護者同伴で 定員Ⅱ各10組(先着順) 申し込みⅡ同月3日(月)午前10時から来館または電話で

◎パパと遊ぼうDAY ときⅡ12月8日(土)午前11時～11時40分

橋 絹延橋

流れ橋

猪名川に架かる木部町の絹延橋。池田に残るクレハトリ・アヤハトリの機織伝承に、その名前が由来するとされています。『昭和初期の池田子ども物語』（平成12年刊行）によると、絹延橋は、昭和の初めまで簡単な木製の橋だったそうです。費用の問題もあり仮橋が主で、洪水のために橋が流れるため、「流れ橋」と



▶ 絹延橋とにぎわうポート（北村幸一さん提供）

呼ばれていたとも記述されています。また、郷土史家も、「出水ごとに橋板を取り外したりまた流失もしていた」と振り返っています。

朝日新聞の大正11年（1922）10月の記事に、住民が寄付を渋っているために、流失した絹延橋の再架橋が困難であることを伝えています。それもそのはず、流失した橋は、架橋費1万3000円のうち8000円余りもの金額を住民が寄付し、同年5月に架けられたばかりだったからです。ちなみに、この流出した橋の長さは42・5尺、幅2尺。地元木部町には、木橋時代のものと思われる、絹延橋の架橋のための寄付帳や、水害による復旧工事設計書などが、今でも残されており、当時の苦労がしのべれます。

郡内一のモダン橋

このような状態の木橋も、昭和7年（1932）の呉服橋や同4年の中橋と相前後して、同6年、ついに現在のコンクリート橋脚の橋に架け替えられました。

竣工は同年10月7日。長さ65尺、幅5尺余り。「郡内一のモダン橋」として当時の紙面を飾った写真には、今はない美しい照明塔が誇らしげに写っています。開通式は翌々日の9日。橋中央に祭壇を設け、府会議員や池田警察署長代理、地元細河村（現伏尾・吉田・東山・中川原・古江・木部）の村長

などの祝辞の後に、小学生が日の丸の旗をかざして渡り初めを行ったと伝えています。

絹延橋をくぐると...

ところで、この絹延橋の下流の中橋付近には、昭和16年ごろまで、2軒の貸しポート屋が営業していました。中橋の下流にせきがあり、この辺りは湖水のようになっていたのです。元本市文化財保護審議会会長の中島正雄さんによると、それぞれの店には20〜30艇ほどのポートがあり、黄色と赤色で区別され、料金は二人乗り1時間10銭。季節には、池田師範学校（現大阪教育大学）の生徒や親子連れでたいそうにぎわったそうです。

ポート遊びの範囲は、中橋から絹延橋まで。それより川上は浅瀬で、ポートを乗り捨てて帰る者もいたため、絹延橋より上流へは行つてはいけないことになっていました。しかし、禁止されると余計に行きたくなるもの。小学生のころよくこの貸しポートで遊んだという同氏は、何度もこの絹延橋をくぐって上流までこぎのぼつては、橋の上から自転車で見回りに来るポート屋に怒られたと回想されています（『昭和初期の池田 子ども物語』）。

問い合わせは社会教育課市史編纂（城山町3-45、城山勤労者センター内、☎753・2904）

ギャラリーコーナー

<p>【ギャラリーいけだ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●加藤信子個展 ~12/3(月) ●トスカーナの空・風 —山路均油彩・スケッチ展— 12/5(水)~10(月) ●上西笑子水墨画展（南北墨画会） 12/12(水)~17(月) ●塩野麻衣子・梶原美紀日本画二人展 12/19(水)~24(休) 	<p>【開館時間】 10：00～19：00（最終日は16：00まで）</p> <p>【休館日】 火曜日、12/25(火)～1/8(火)</p> <p>【入館料】 無料</p> <p>【使用料】 ギャラリーいけだ 5万円（展示販売不可） ギャラリーVEGA 15万円（ブロックの分割使用＝7・10万円＝、展示販売も可）</p> <p>【使用期間】 水～翌週月曜日の6日間</p> <p>【申し込み】 使用希望月の1年前から</p> <p>使用申し込みは （財）いけだ市民文化振興財団 （☎750・3333）</p>
<p>【ギャラリーVEGA】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●すみ工房師弟展 ~12/3(月) ●富永壽子作品展 12/5(水)~10(月) ●清人&葉子につぼんの服展 12/5(水)~10(月) ●池田市美術協会会員第9回VEGA賞受賞者展 12/13(水)~17(月) ●大阪青山短期大学幼児教育・保育科「子どもと造形」作品展 12/19(水)~24(休) 	